

## 農学部学生が野菜の摂取啓発イベント

### 2月14日、枚方の商店街にカフェを開設

摂南大学（学長：久保康之）農学部食品栄養学科は2月14日、枚方市の宮之阪商店街に1日限定で「うさミンカフェ」を開設し、野菜の摂取促進やフードロス削減に向けた啓発に取り組めます。健康チェックやオリジナルスムージーの試飲会、野菜の廃棄部分を利用したスイーツなどを提供します。

#### 【本件のポイント】

- 野菜の摂取促進を目的としたカフェを商店街に1日限定で開設
- 指先で簡単に野菜摂取状況や、毛細血管の状態が分かる健康チェックを実施
- 学生考案の野菜が摂取できフードロス削減につながるSDGsメニューを提供

食品栄養学科のキャラクター「うさミン」



昨年開いた「うさミンカフェ」の様子

厚生労働省は、生活習慣病などを予防して健康な生活を維持するには「野菜を1日350g以上食べることを掲げています。ところが、日本人の平均摂取量は280g程度と目標の8割にとどまっています。野菜はビタミンやミネラル、食物繊維を多く含み、健康に良いと分かっていますが、意識しなければ十分な量を摂取することはできません。

食品栄養学科では、地域の人たちが野菜を積極的に摂取するきっかけを作るため、昨年からカフェを開設して啓発に取り組んでいます。このカフェでは、皮膚のカロテノイドを光学的に測定して野菜摂取状況を数値化できる「ベジメータ<sup>®</sup>」や、毛細血管の本数・形状・血流を観察できる「血管美人<sup>®</sup>」を使った健康チェック、手軽にカロテノイドを摂取できる「ホットスムージー」の試飲会を行います。また、学生らが野菜摂取とフードロス削減をテーマに考案したSDGsメニュー（ブロッコリーの茎などを活用して350gの野菜を摂取できる「350カレー」、タマネギの皮を使ったスープなど）も提供します。

#### 【うさミンカフェ】

1. 開催日時：2024年2月14日（水）11:00～17:00
2. 場所：チカラのみせ処「宮ノサポ」（枚方市宮之阪1-19-2宮之阪商店街内）
3. 内容：イベントコーナー（皮膚カロテノイド量・毛細血管の測定、スムージー試飲）  
カフェコーナー（350カレー、オニオンスープ、おからチョコタルト、カボチャとニンジンのパウンドケーキ、コーヒー、紅茶、チョコレートドリンク、農学部と枚方市が開発した同市特産すももで作る「すももちゃんサイダー」）

#### ■内容に関するお問い合わせ先

摂南大学 農学部食品栄養学科 教授 黒川通典  
TEL:072-896-6224（不在の場合は広報室へ）

#### ■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室（担当：石村、上田）TEL:06-6954-4026 [Koho@josho.ac.jp](mailto:Koho@josho.ac.jp)

# うさミンカフェ

## カフェ・健康イベントのお知らせ

毎日野菜を十分にとれているかすぐ分かる！

### 皮膚カロテノイド測定 (無料)

血管・血流の状態を観察してみませんか？

### 毛細血管チェック (無料)

野菜足りていますか？

指をかざすだけで  
測定完了！！

どの程度野菜がとれているか、ベジメーターで測ってみましょう！

うさミン  
食品栄養学科キャラクター



野菜がとれる健康メニューを提供



そしてフードロス削減



カフェメニュー



350 カレー



オニオンスープ



おからチョコタルト



南瓜と人参の  
パウンドケーキ



～ドリンク～

- ・コーヒー
- ・紅茶
- ・チョコレートドリンク

野菜の捨ててしまいがちな部分も余すところなく使用し、美味しく仕立て上げました。野菜の魅力を味わってみませんか！

不足しがちな野菜を簡単にとれる

### ホットスムージー



手軽に野菜がとれる  
ホットスムージーの  
試飲もどうぞ！ (無料)

MAP

日時 : 2/14(水) 11:00~17:00

場所 : チカラのみせ処「宮ノサポ」

大阪府枚方市宮之阪 1-19-2

最寄駅 : 京阪交野線宮之阪駅より徒歩 3 分

